区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内 容
テーマ・事業名	高齢化をテーマにした講演会 【事業費予算 1,000 千円】
事業目的・概要	超高齢社会のなか、高齢者がひとりで暮らしても安心して生活でき、介護・医療を受けられる地域にしていくにはどうすればよいか。また、介護保険制度の改正で高齢者の介護はどう変わるのかなどについてを学ぶ講演会を開催する。
事業の実施実績 (実施回数,参加者数など)	・講師:上野 千鶴子氏(社会学者) ・テーマ:在宅ひとり死は可能か? ・開催日、会場:平成26年9月7日(日) 黒埼市民会館1階ホール ・参加者:300人 ※講演終了後サイン会を実施
事業の評価 地域課題の抽出方法や企画立案の評価事業の公益性・実効性・効率性の評価など	 ○地域課題の抽出とその解決策 西区の高齢化率(65歳以上が占める人口割合)は約26%(2014年6月末)である。65歳以上のひとり暮らし世帯の割合も増え、高齢化率が50%に近い自治会もある。このような超高齢社会において、在宅を望む高齢者は増えている。そこで、地域の皆さんに高齢化や介護などの課題について考え、解決策を学ぶために企画した。 ○評価(成果) ・会場は満席となり、目的に沿った著名な講師を招聘することができた。 ・アンケートによると満足度は高く、良い内容の講演会を企画できた。 ・在宅死を希望する人が、希望通りできる地域となるためには、皆で協力し取り組んでいく必要があることを考えるきっかけとなった。 ○課題 ・今後も講演会を企画する際は、受講者が刺激を受けるなど、影響力のある著名な講師の選定が必要である。また、講演テーマは区民の知識の向上を図る内容の設定が必要である。 ・今回のように講演会への申込が多い場合は、当日のキャンセル待ちなどについて対応策を検討しておくべきである。 ○今後の取組 ・高齢化をテーマにした講演会を継続して開催する。
備考	